

フードマイレージによる地産地消促進プロジェクト

🍅 フードマイレージとは？

フードマイレージは、食料を生産地から消費地に運ぶのに使用する燃料やその際に排出される二酸化炭素（CO2）排出量に着目して考案された、その**輸送に伴う環境負荷**の程度を示す指標です。この指標は「食料輸送量」×「輸送距離」で計算され、農産物を運ぶ距離が短いほどフードマイレージも小さくなり、それは地球温暖化の原因となるCO2の排出量が少ないことを意味します。**草津市で作った農産物を草津市内で消費**すると、輸送距離がほぼゼロであることから、**フードマイレージもほとんどゼロ！**「地産地消」は環境に優しい食生活です。

🍅 活動の目標と手法

本活動の目標は、フードマイレージの観点から地産地消の環境面の意義を広めるイベントを開き、そのイベントの効果を経済学的に検証することです。私たちは「**フードマイレージゼロラベル**」を8000枚作成し、2015年11月に「草津おおばな館」でイベントを開催して、そのラベルを草津市産の農産物に貼って販売しました。また草津の地野菜「**愛彩菜（わさび菜）**」のレシピ集を4000部作成し、それを配布するとともに、レシピ集に掲載されている「**愛彩菜マフィン**」の試食会も実施しました。

私たちは、効果検証のためにイベント前とイベント中にアンケート調査を実施し、**コンジョイント分析**を用いて、青ネギを事例に、人々が地産農産物に対して追加的に支払ってもよいと思う金額（**支払意思額：WTP**）を計測しました。さらにそのイベントから一週間の「草津おおばな館」における売上を、昨年同時期の売上と比較しました。

🍏 愛彩菜でカフェメニュー：クッキングレシピ集



愛彩菜マフィン



愛彩菜パスタ



愛彩菜ピザ

🍏 メディアでの紹介

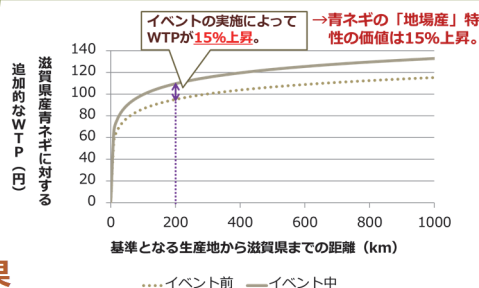


NHKニュース：2015年11月7日



日本農業新聞：2016年3月17日

🍆 フードマイレージイベント



🍏 活動の成果

分析の結果、イベントの実施によって、地産産の青ネギに対する追加的な支払意思額が**約15%上昇**することが示されました。これは、地産産野菜のフードマイレージがゼロであることを知ることによって、人々の「**地産産**」に対する価値が**約15%高まる**ことを意味します。また「草津おおばな館」における草津市産野菜の売り上げは、昨年同時期と比べて**約8.7%上昇**しました。

🍏 振り返りとメッセージ

私たちの分析結果から、フードマイレージをキーワードに**地産地消の環境面での貢献を広く伝えることが、そこでの地産地消の促進に大きく貢献する**と結論付けられます。イベント中は、「草津おおばな館」を訪れる多くの地元の方々とお話しすることができ、現在のフードマイレージに対する認知度は決して高くないこともわかって、本やネットの情報だけでなく、**地域の方々と直接コミュニケーションをとることの重要性**を学びました。今後、こうしたフードマイレージを広く知ってもらうような取り組みを各地で行うことで、人々の理解が深まって、地産地消がさらに進むものと期待しています。



寺脇ゼミ有志団体
「フードマイレージによる地産地消促進プロジェクト」
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1
立命館大学経済学部
phone/fax: 077-561-4974
email: fmpj.2015@gmail.com

代表：梅村妃奈 副代表：江山光 会計：林さき 調理：大森藍 分析：石井雄大
執行部：市川祐大 宇都宮梓 小牧健也 佐藤耕平 白樺優一 田本奈都乃 辻昌汰 中野夢万 根本純 橋爪友汰
原拓希 村田拓海 吉村優作
メンバー：高橋里奈 谷脇真行 辻賢志 中島朱音 西田純美 本田遼一 正城結衣 水島美音 村瀬みのり 池田栄央
石本真与 伊藤正之 梅田裕美子 岡道太 柏本莉沙子 河上翠 北村香菜恵 土江桜 濱野太佑 樋口興介 藤崎万由子
藤本真弓 堀場友梨 宮脇知大 山口美紀 山田菜央 吉富りさ

